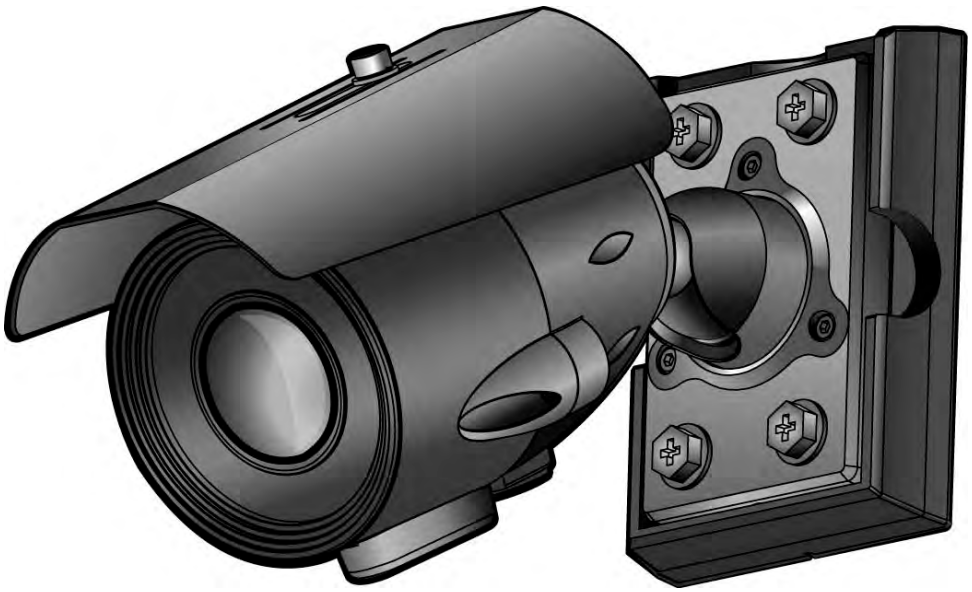
P/N：3810-0375B
(Ver.1505J)
カラービデオカメラ製品

デザインおよび仕様は、予告なく変更されることがあります。

取扱説明書

カラービデオカメラ



ご使用上の注意

注意

感電の危険あり

開けないでください。

警告！ 感電防止の為、ケースまたはカバーなどを絶対に開けないでください。製品内部にはお客様が修理出来る部品類はありません。お客様自身による修理は危険ですのでお止め下さい。修理は販売店にご依頼下さい。

この表示は、製品の内部に“危険な高電圧”が露出していることを意味し、感電などにより死亡または重傷を負う危険性が高いことを警告するものです。

この表示は、付属の取扱説明書により重要な操作項目や保守に対する警告を意味します。この表示を無視して誤った取扱いをすると、人、物に損傷を負わせる原因となります。

警告！！

感電や出荷を防ぐために以下のことを守ってください。

・指定の電源以外使用しないで下さい。

・水または湿気を帯びた場所で使用しないでください。

はじめに

本製品はFCC規則パート15クラスA、デジタル機器の規則基準に従いテストされ準拠しております。
本製品はこの規則に従い工業地域や商業地域での使用を前提として設計されております。製品内部では高周波が発生しておりますので、取扱説明書に従わず取付けしたり使用された場合は無線通信に有害な干渉が発生する場合がございます。本製品を住宅地に設置し動作させて有害な干渉が発生した場合は、お客様の責任で対策してください。

注意 **メーカーの承認なく改造または修理加工された装置が問題を起こした場合は、お客様の責任になりますのでご注意下さい。**

警告 **ワイヤレス通信デバイスのような強い電磁波を発する機器の側に本製品を設置するとモニター画面にノイズのような障害が起こる可能性があります。**

- 本製品の設置は専門家にご依頼ください。
  資格を持った専門の技術者が、現地の全ての規則に準じて本製品を設置してください。

目次

1.	**ご使用上の注意**	**6**
2.	**製品特徴**	**7**
3.	**製品の構成**	**8**
3.1	**パーツリスト**	
4.	**名称と機能**	**9**
4.1	部品	9
4.2..	ズームとフォーカスの外部レンズの調整	10
4.2.1.	External focus adjustment	10
4.3	カメラコントロール	11
4.3.1.	メニューボタン	11
4.3.2.	監視とスイッチ	11
5.	**接続**	**12**
5.1.	電源装置の接続方法	12
5.1.1.	24V AC / 12V DC 電源	12
5.2.	ブラケットサポーターの組み立て	12
5.3.	モニターへの接続	13
6.	**カメラ操作**	**14**
6.1.	カメラOSDメニュー	14
6.2.	メインメニュー	17
6.3.	露出	17
6.3.1.	レンズ（電子アイリスまたはDCアイリス）	17
6.3.2.	ブライトネス（画質の明るさを調整します）	17
6.3.3.	シャッタースピード（シャッタースピードを調整します）	17
6.3.4.	フリッカーレス	18
6.3.5.	AGC（オートゲインコントロール）	18
6.3.6.	SENSE UP（電子感度アップ）	18
6.4.	ホワイトバランス	18
6.4.1.	追尾（自動補正）	18
6.4.2.	ワンプッシュ	18
6.4.3.	手動	18
6.5.	デイナイト	19
6.5.1.	IRED（赤外線モード）	19
6.5.2.	自動（照度によりカラーまたは白黒に自動で切替わります）	19
6.5.3.	デイ – カラーモードに限る	20
6.5.4.	ナイト – 白黒モードに限る	20
6.5.5.	外部端子	21
6.6.	逆光	21
6.6.1.	BLC (逆光補正)、HLC (ハイライト補正)	21
6.6.1.1.	しない（機能がオフになります）	21
6.6.1.2.	逆光補正（画面が暗すぎたりする場合に明るくする機能です）	22

6.6.1.3.	ハイライト補正（強い光の部分にマスクすることで他の部分への反射を軽減させ適度な明るさで表示させる機能です）	22
6.6.2.	D-WDR (Digital Wide Dynamic Range；デジタル方式の広域逆光補正)、DEFOG	23
6.6.2.1.	しない（機能がオフになります）	23
6.6.2.2.	デジタルWDR	23
6.6.2.3.	DEFOG	23
6.7	3DNR（デジタルノイズリダクション機能）	23
6.8	イメージ調整	24
6.8.1.	SHARPNESS（プラスにすることでエッジを強調し、マイナスにすることでソフトな印象の効果を得られる機能です）	24
6.8.2.	カラーゲイン調整（映像の彩度を調整する機能です）	24
6.8.3.	MONITOR	24
6.8.4.	シェード	24
6.8.5.	左右反転（画像を反転させる機能です）	24
6.8.6.	ポジ／ネガ（画像の色を反転させる機能です）	24
6.8.7.	モーション（モーション検知する機能です）	25
6.8.7.1.	しない（機能がオフになります）	25
6.8.7.2.	する	25
6.8.8.	プライバシー	26
6.8.8.1.	しない（機能がオフになります）	26
6.8.8.2.	する	26
6.9.	SYSTEM	27
6.9.1.	OSD（画面表示）	27
6.9.1.1.	カメラタイトル	27
6.9.1.2.	ID表示	27
6.9.1.3.	文字色	27
6.9.2	カメラID – カメラID (RS-485 通信ID)	28
6.9.3	同期方式	28
6.9.4	ボーレート	28
6.9.5	COAXIAL	28
6.9.6	DEFECT (画素不良補正機能)	28
6.9.7	言語	28
6.9.8	バージョン – カメラソフトウェアのバージョン	28
6.10.	終了	28
6.10.1.	保存する	29
6.10.2.	保存しない	29
6.10.3.	初期化	29
7.	トラブルシューティング	**29**
7.1.	主な解決方法	29
8.	**仕様**	**30**
8.1.	12V DC入力モデル	30
8.2	外形寸法	31

1. ご使用上の注意

1. 本製品をご使用になる前に、必ず本書をお読みください。
2. 本製品を正しく使用して頂く為に、本書は必ず大切に保管してください。
3. すべての警告・注意をよくお読みください。
4. すべての指示を必ずお守りください。
5. 本製品を水または湿気のある所で使用しないでください。（例：バスタブの側、洗面所、キッチン、洗濯機、湿気の多い地下室、プール等）
6. もし本体が濡れてしまった場合には直ちに乾いた布でふき取ってください。液体に含まれるミネラルなどは電子機器の腐食の原因となります。
7. 本製品の対応温度は－10度から50度の間です。高温の中で使用する際は換気に注意してください。熱暴走の原因となります。
8. ラジエーターやストーブといった熱をもたらす機器の近くに本製品を設置しないでください。
9. 本製品のマークラベル上に示された電源仕様のみでご使用ください。ご使用の電源仕様が定かでない場合、販売店または電力会社にご相談ください。
10. 電源コードが抜けないように必ず保護してください。
11. メーカー指定品または付属品以外は使用しないでください。

12 落雷や嵐、または長時間使用しない場合は必ず電源を抜いて下さい。

13 電源コードやプラグが破損した場合や、本体が液体で濡れてしまったり、落としてしまった場合、また雨や湿気にさらされてしまった場合など必ず販売代理店にご連絡ください。

14 本製品の設置可能温度は、－10度から50度です。必ずその範囲内を守り、高温の場合は特に換気をして下さい。

2. 製品特徴

オートアイリスバリフォーカルレンズ内蔵

内蔵のDCレンズは、目に見える広範囲をカバーします。

多種多様のアプリケーションにより便利にご使用出来ます。

1/3インチ高感度CCD

低照度 (F1.2、30IRE、AGC最大)

最低照度の条件は下記の通りです。

– カラー：0.05ルクス、電子感度アップ [X512]：0.00001ルクス

– ICR、白黒：0.005ルクス、電子感度アップ [X512]：0.000005ルクス

– IR LED ON時：0.00ルクス

デイナイト選択

内蔵ICRフィルターによりデイモードとナイトモードの選択が可能です。

D-WDR (デジタルワイドダイナミックレンジ)

暗い領域では露出を増やし、明るい領域では減らす画像補正により、逆光環境でも画像の品質と鮮明度を大幅に改善させます。

便利機能

本製品には下記の便利機能が付いています。

– シャープネス補正調整 [700 TVL]

– プライバシー機能調整 [8 箇所]

– モーション検知調整 [4 箇所]

– 3D-DNR [デジタルノイズリダクション]

– 電子感度アップ [X512]

– BLC [逆光補正]

– ポジ / ネガ

– 反転 [水平]

– プロトコル (Pelco-C)

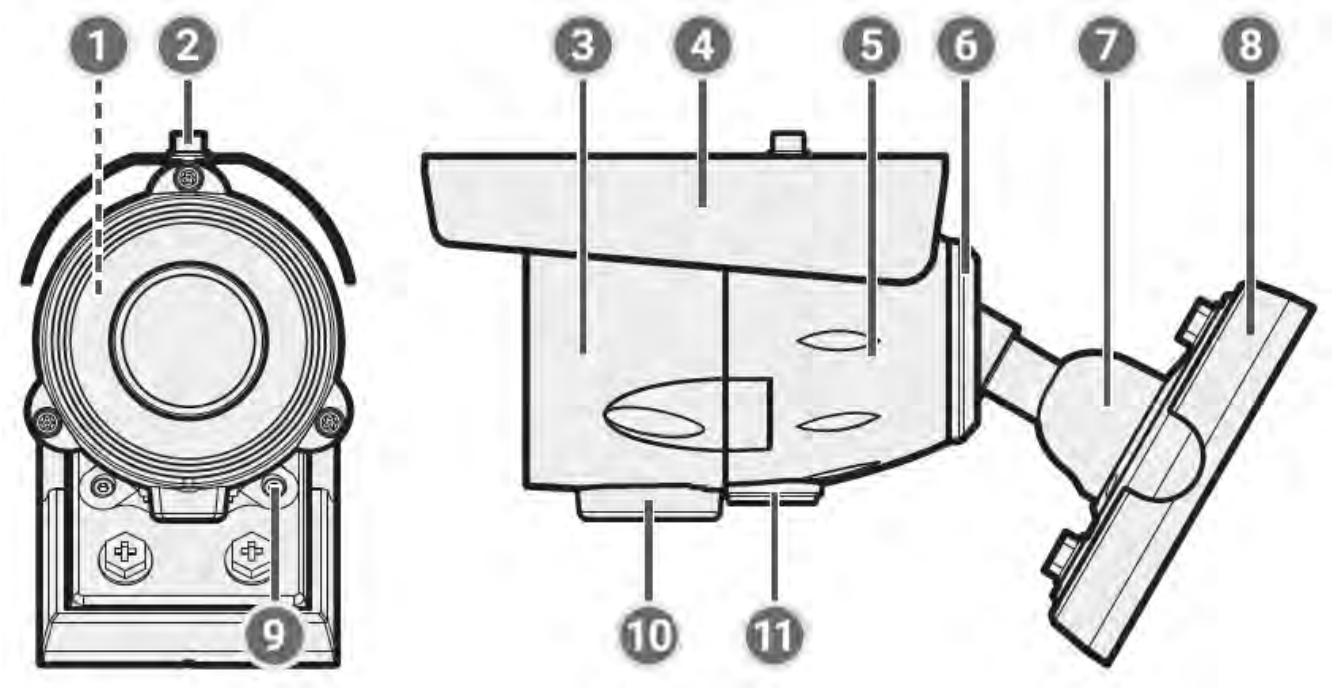
3. 製品の構成

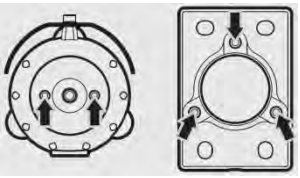
3.1. パーツリスト

アイテム	数量	アイテム	数量
サンシェード	1	L型レンチ	1
ブラケットASS'Y	1	サービスモニタケーブル	1
セーフティーカバー	1	BNCケーブル	1
取扱説明書	1		

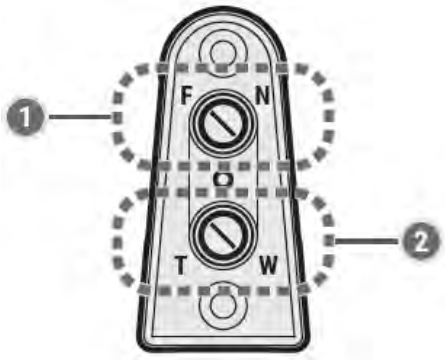
4. 名称と機能

4.1. 部品



No.	部品	備考
1	IR LED (赤外線LED)	
2	サンシェード固定ボルト	日除け用のボルトを固定します
3	フロント ボディ	
4	サンシェード	直射日光を削減し、雨や雪の屋外からカメラ本体を保護します。
5	本体	
6	ブラケット	
7	ボルト固定取付金具 レンチボルトによりブラケットにカメラ本体を固定してください。	
8	セーフティーカバー	
9	機能選択	

4. 2. ズームとフォーカスの外部レンズの調整

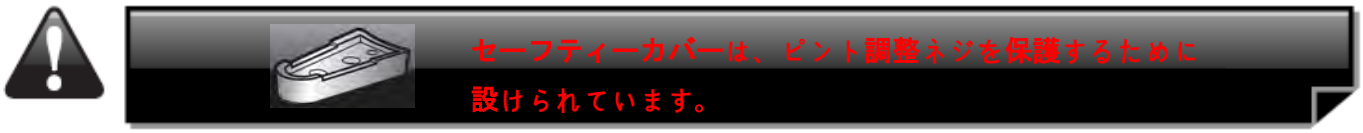


4.2.1. 外部フォーカス調整

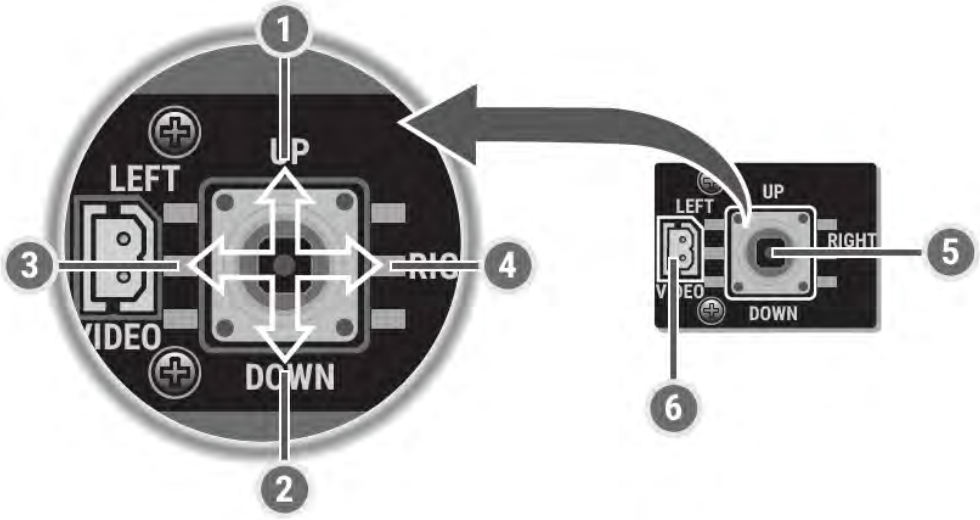
No.	部品	備考
1	F	遠くの被写体に焦点をあてます。
	N	近くの被写体に焦点をあてます。

4.2.2. 外部ズーム調整

No.	部品	備考
2	T	被写体をズームインします。
	W	被写体からズームアウトします。



4. 3. カメラコントロール



4.3.1. メニューナビゲーション

No.	部品	備考
1&2	UP / DOWN	ご希望のメニュー項目の選択に使用します。メニュー画面上でカーソルを上下に移動させる際に使用します。
3&4	LEFT / RIGHT	選択されたメニュー項目のパラメーターを選択する際に使用します。
5	MENU	メニューモードへのアクセスに使用します。また、メニューモードからのエスケープにも使用します。

4.3.2. 監視とスイッチ

No.	部品	備考
6	サービスモニターコネクター	カメラを設置する際、このサービスモニターケーブルを使用してカメラの画角とピントを調整してください。 （この出力は、メインのビデオ出力と一緒に使用することは出来ません）

注：1秒間メニューボタンを押すと、OSDが画面に表示されます。

5. 接続

5. 1. 電源装置の接続方法

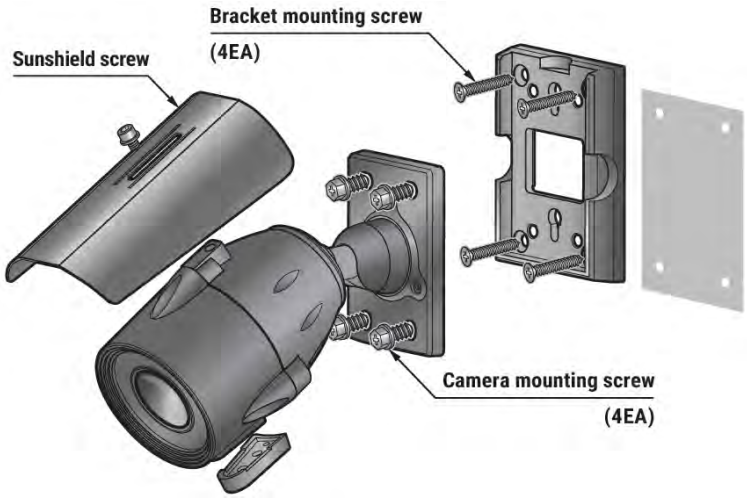
5.1.1. 24V AC / 12V DC

- 極性にご注意ください。
- 24V AC電源または12V DC電源を使用してください。

No.	コード色	機能
1	赤色	DC12V/ AC24V (H)
2	橙色	GND/ AC 24V (N)
3	黒色	GND (ビデオ)
4	黄色	ビデオ出力
5	緑色	RS-485(+)
6	茶色	RS-485(-)

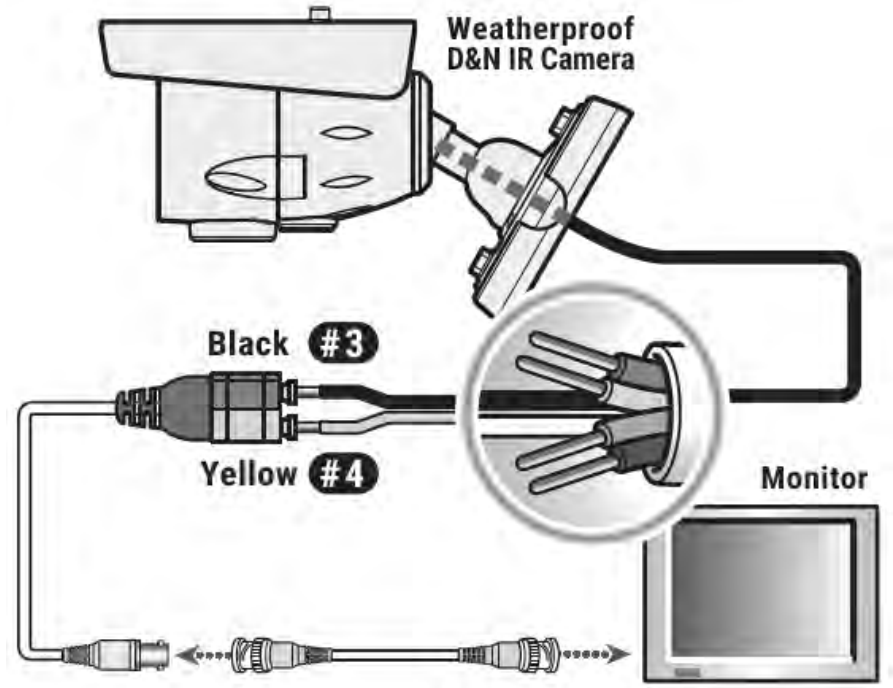
注：必ず付属のACアダプタを使用していることを確認してください。

5. 2. ブラケットサポーターの組み立て

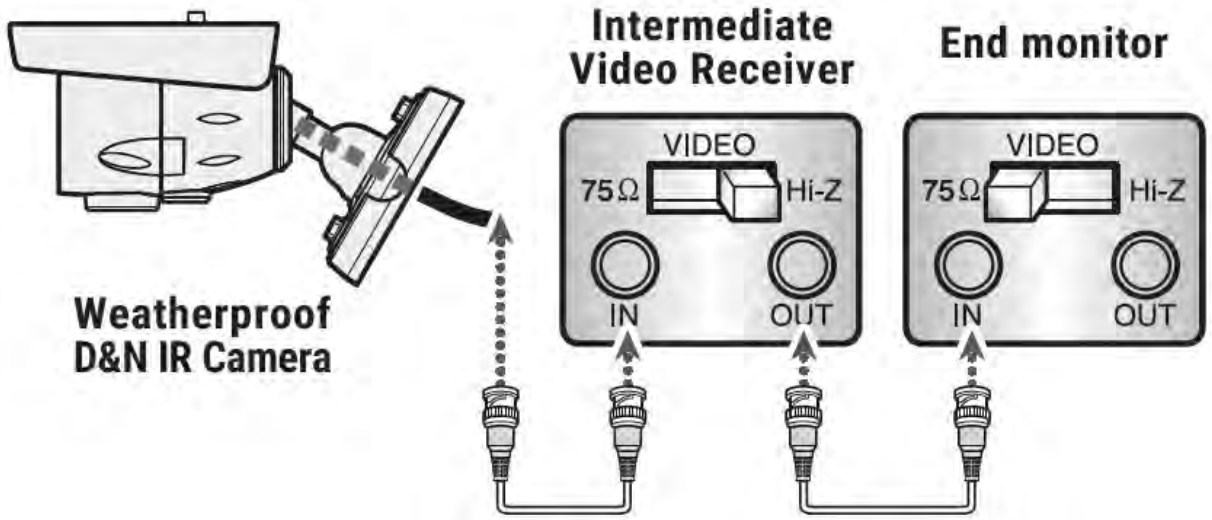


5. 3. モニターへの接続

映像出力端子とモニター映像入力端子を接続して下さい。



- 接続方法は聞きによって異なりますので、機器に同梱された取扱説明書をご参照下さい。
- ケーブルを接続する際には、電源を切ってから接続して下さい。
- 中間デバイスをお持ちでしたら以下のように、75Ω/Hi-Z選択スイッチを選択して下さい。



6. カメラ操作

6.1. カメラOSDメニュー

セットアップメニュー			
露出	電子アイリス	レンズ設定	電子アイリス
		ブライトネス	0～20
		シャッター速度	自動、1/60 (50)、1/120 (100)、1/250、1/500、1/700、1/1K、1/1600、1/2500、1/5K、1/7K、1/10K、1/30K、1/60K、1/120K
		フリッカーレス	する、しない
		AGC	0～20
		SENSE UP	しない、X2、X4、X8、X16、X32、X64、X128、X256、X512
		戻る	
	DCアイリス	レンズ設定	DCアイリス
		ブライトネス	0～20
		シャッター速度	1/60 (50)、1/120 (100)、1/250、1/500、1/700、1/1K、1/1600、1/2500、1/5K、1/7K、1/10K、1/30K、1/60K、1/120K
		フリッカーレス	する、しない
		AGC	0～20
		SENSE UP	OFF、X2、X4、X8、X16、X32、X64、X128、X256、X512
		戻る	
ホワイトバランス	追尾		
	ワンプッシュ	ワンプッシュ	
	手動	RED	0～20
		BLUE	0～20
		戻る	
デイ／ナイト	IR-LED	モード	IR-LED
		遅延時間	0～15秒
		バースト	する、しない
		IR-LED	自動、SMART
		レベル	しない (自動)、OFF、1～20 (SMART)
		エリア	しない (自動)、0～20 (SMART)
		戻る	
	自動	モード	AUTO
		デイナイトレベル	低、中、高
		遅延時間	0～15秒
		バースト	する、しない
		戻る	
	デイ	モード	デイ
		戻る	

デイ／ナイト	ナイト	モード	ナイト	
		バースト	する、しない	
		戻る		
	外部端子	モード	外部端子	
		外部端子	低－カラー、高-カラー	
		遅延時間	0～15秒	
		バースト	する、しない	
		戻る		
逆光	逆光/ハイライト補正	しない		
		逆光補正	モード	逆光補正
			レベル	低、中、高
			表示	する、しない
			上位置	0～45 (NTSC)
			下位置	10～55 (NTSC)
			左位置	0～208 (NTSC)
			右位置	10～218 (NTSC)
			戻る	
		ハイライト補正	モード	ハイライト補正
			レベル	低、中、高
			戻る	
	デジタルWDR/DEFOG	しない		
		デジタルWDR	モード	デジタルWDR
			レベル	低、中、高
			戻る	
		DEFOG	モード	DEFOG
			レベル	低、中、高
			戻る	
3DNR	しない、低、中、高			

セットアップメニュー

SETUP MENU – 基本機能			
イメージ調整	シャープネス	0～20	
	カラーゲイン調整	0～20	
	MONITOR	ガンマ	0.35、0.40、0.45、0.50、0.55、0.60、0.65、0.70
		PEDレベル	0～20
		戻る	
	シェード	0～20	
	左右反転	する、しない	
	ポジ/ネガ	ポジ、ネガ	

イメージ調整	モーション	しない		
		する	エリア	1～4
			表示	する、しない
			感度	0～30
			上位置	0～54 (NTSC)
			下位置	1～55 (NTSC)
			左位置	0～217 (NTSC)
			右位置	1～218 (NTSC)
			戻る	
	プライバシー	しない		
		する	エリア	1～8
			表示	する、しない
			カラー	黒、灰-1、灰-2、灰-3. 灰-4、白、黄、緑、青、赤、青緑、赤紫
			上位置	0～61 (NTSC)
			下位置	1～62 (NTSC)
			左位置	0～238 (NTSC)
			右位置	1～239 (NTSC)
			戻る	↵
SYSTEM	OSD	カメラタイトル	CHAR SELECT	⬆, ⬇
			POSITION	⬅, ➡
			戻る	ENTER
		ID表示	する、しない	
		文字色	1～8	
		戻る	↵	
	カメラID	0～255		
	同期方式	内部		
	ボーレート	2400、4800、9600、57600、115200		
	COAXIAL	15 BIT		
	DEFECT	START		
	言語	英語、韓国語、日本語、中国語1、中国語2、スペイン語、ドイツ語、フランス語、ポーランド語、イタリア語、ポルトガル語、チェコ語、ロシア語、トルコ語、ハンガリー語、ギリシア語		
	バージョン			
	戻る			
終了	保存			
	保存しない			
	初期化			

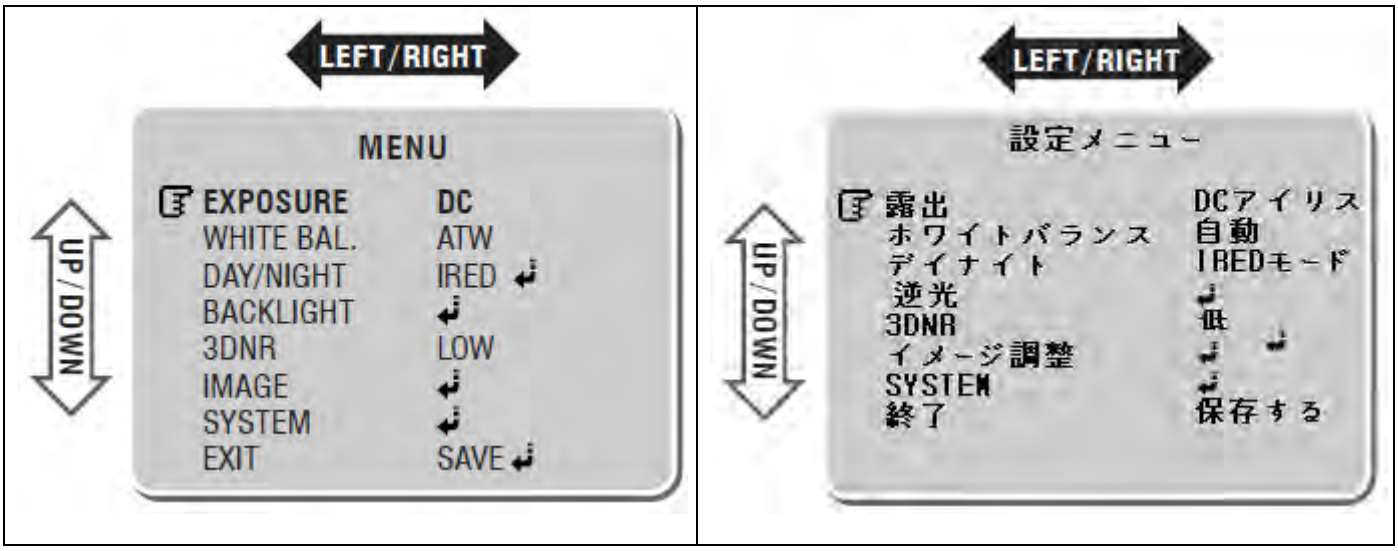
6.2. メインメニュー

セットアップメニューを表示したい場所はセンターボタンを選択します。

– サブメニューを表示したい場合は上下ボタンで選択します。

– 値を変更したい場合は左右ボタンで選択します。

– 項目を選択したい場合はセンターボタンで選択します。

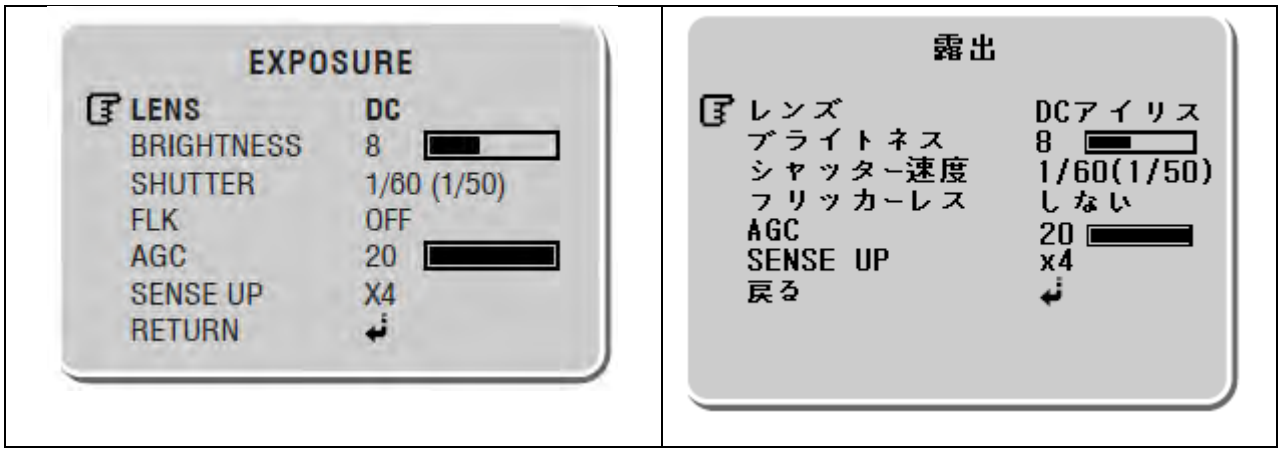


6.3. 露出

6.3.1. レンズ (電子アイリスまたはDCアイリス)

レンズを選択したい場合は上下ボタンを押し、左右ボタンで電子アイリスとDCアイリスを調整します。

メニューボタンを押してDCアイリスを選択するとDCアイリスレンズが使用出来るようになります。



※(0/00): PAL

6.3.2. ブライトネス – 画質の明るさを調整します。

明るさ調整する場合は左右ボタンで選択します。（0から20）

6.3.3. シャッター速度 – シャッタースピードを調整します。

シャッター速度を調整する場合は左右ボタンで選択します。AUTO、1/60(1/50)、1/100(1/120)、1/250、1/700、1/1K、1/1600、1/2500、1/5K、1/7K、1/10K、1/30K、1/60K、1/120K。

ESCが選択されている場合、自動で周囲の照度に調整されます。

DC：1/60秒デフォルト　　**ESC**：自動デフォルト

NTSC自動シャッター：1/60～120,000

6.3.4. フリッカーレス

蛍光灯の影響を受けフリッカーを起こす場合はフリッカーレスを選択してください。

フリッカーレスが選択されている場合のシャッタースピードは1/100秒です。

6.3.5. AGC (オートゲインコントロール)

AGCを調整する場合は左右ボタンを選択してください。（0から20）AGCは入力信号が弱い場合には感度を上げ、逆に入力信号が強い場合には感度を下げて出力することにより、出力が常に一定であるように入力信号を可変制御する機能です。

6.3.6. SENSE UP（電子感度アップ）

SENSE UPを調整する場合は左右ボタンを選択して下さい。（OFF、X2、X4、X8、X16、X32、X64、X128、X256、X512）照明が低い際に感度を上げる機能です。

6.4. ホワイトバランス – ホワイトバランス設定機能

– ホワイトバランスを調整する場合は上下ボタンを選択し、メニュー画面から露出を選択します。

– 次のオプションが選択できます。**追尾、ワンプッシュ、手動。**

– 上下ボタンを使って、目的のメニューを選択した後、左右ボタンでオプションを設定してください。

6.4.1. 追尾（自動補正）

自動的にホワイトバランスを調整します。(2,000Kから11,000K)

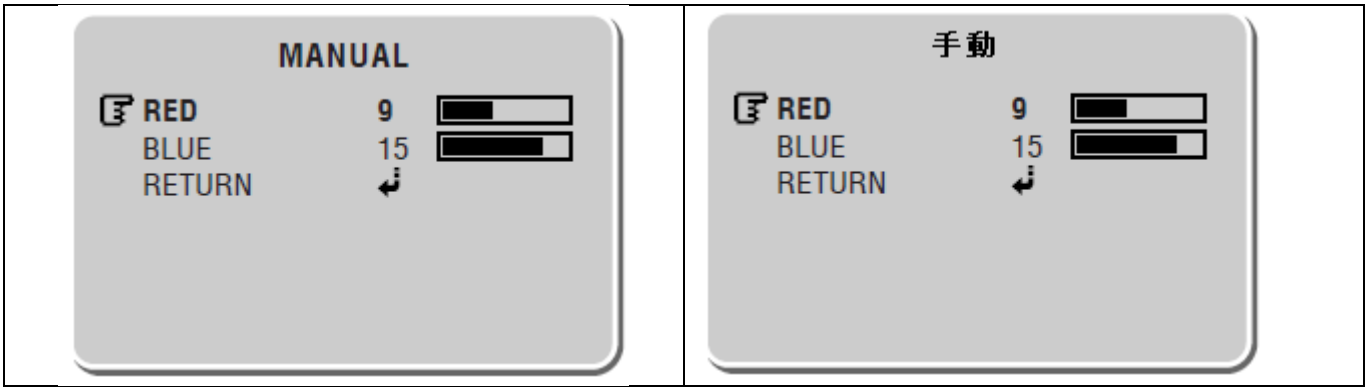
6.4.2. ワンプッシュ

画像の色温度が合わない場合、メニュー画面からワンプッシュを選択して下さい。色温度を再度調整します。

6.4.3. 手動

赤、青の色温度設定を手動調整出来ます。

左右ボタンから手動を選択しメニューボタンで決定すると手動でホワイトバランスが調整可能になります。



RED(赤色)

赤色の濃度を調整します。(0～20)

BLUE（青色）

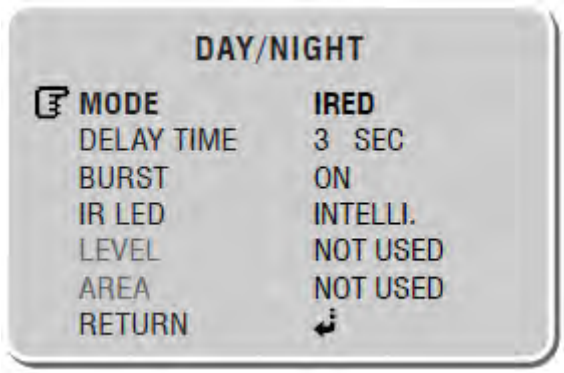
青色の濃度を調整します。(0～20)

6.5. デイナイト

– デイモード、ナイトモードの切替え設定が可能です。

– 上下ボタンでデイナイトを選択し、メニューボタンを選択するとデイナイト設定が選択可能になります。

– 他に、自動、デイ、ナイト、外部端子（白黒）、赤外線モードが選択出来ます。



6.5.1. IRED(赤外線モード)

フォトセンサーまたはACGデータによりカラーまたは白黒に切替わります。左右ボタンでIREDを選択し、メニューボタンで決定するとデイナイトオプションが選択可能になります。

モード

左右ボタンでIREDを選択可能になります。

遅延時間 (昼／夜間切り替え遅延時間)

カラー／白黒の切り替え時間を0～15秒の範囲で設定できます。

バースト

左右ボタンで「する/しない」を選択出来ます。

- **「しない」が設定されていると、バーストは機能しません。**

IR LED (自動/ SMART)

– 左右ボタンを使って、**自動**または**SMART**の設定ができます。

– **SMART**に設定すると、レベルとエリアが調整可能になります。

– **自動**に設定すると、被写体との距離に応じてIR LED明度が自動的に補正されます。

IR LED	デイナイトレベル	IR OFF → ON	IR ON → OFF
自動 / SMART	固定	2.0ルクス	10.0ルクス

レベル

IR-LED稼動時、赤外線機能の明るさを調整出来ます。

エリア

IR-RED稼動時、赤外線機能の画像箇所（エリア）を調整出来ます。

6.5.2. 自動：照度によりカラーまたは白黒に自動で切替わります。

左右ボタン自動を選択しメニュー選択するとデイナイトオプション機能が選択可能になります。

低照度になるとカラーから白黒に自動切換えします。

- AGCを10以下に設定すると、ハンチング現象が起こる可能性があります。

モード

左右ボタンで自動モードに選択可能です。

デイナイト切替えレベル(カラー → 白黒切り替え照度)

上下ボタンでデイナイトレベルを選択してください。

左右ボタンで、低・中・高レベルを調整出来ます。

	DAY → NIGHT	NIGHT → DAY
LOW	0.5ルクス	2.5ルクス
MIDDLE	0.8ルクス	3.5ルクス
HIGH	1.0ルクス	7.0ルクス

遅延時間 (昼／夜間切り替え遅延時間)

カラー／白黒の切り替え時間を0～15秒の範囲で設定できます。

バースト

左右ボタンで「する/しない」を選択出来ます。

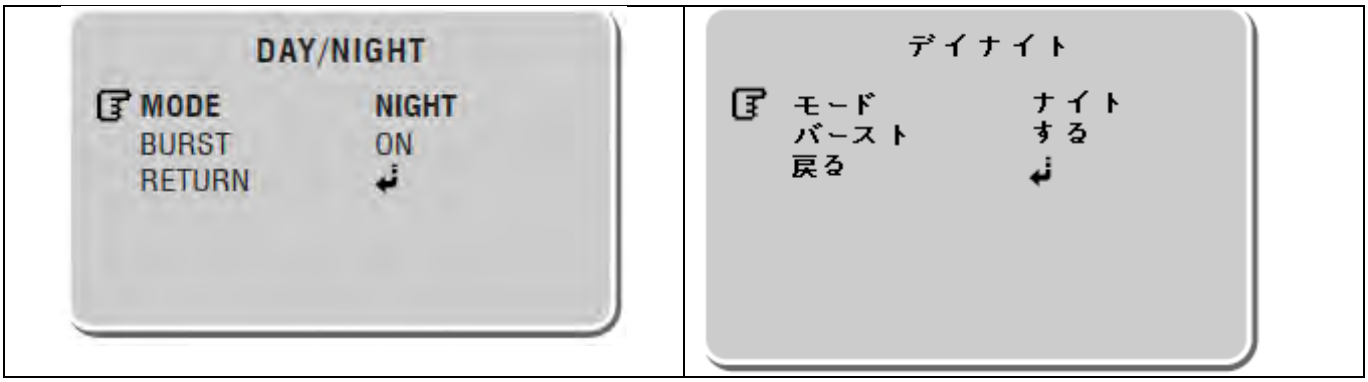
- 「しない」が設定されていると、バーストは機能しません

6.5.3. デイ – カラーモードに限る

画像が常にカラー表示になります。

6.5.4. ナイト – 白黒モードに限る

左右ボタンを使って、「白黒」を選択した後、MENUボタンを押すと、DAY/NIGHTオプションが有効になります。



モード

左右ボタンでナイトモードに選択可能です。

バースト

左右ボタンで「する」「しない」を選択可能です。

6.5.5. 外部端子

左右ボタンで、「低-カラー」または「高-カラー」の調整が可能です。

モード

左右ボタンで外部端子の選択可能です。

外部端子

左右ボタンで、「低-カラー」または「高-カラー」の調整が可能です。

EXT信号	EXT-L	EXT-H
+3.3V	NIGHT	DAY
GND (0V)または開放	DAY	NIGHT

遅延時間 (昼／夜間切り替え遅延時間)

カラー／白黒の切り替え時間を0～15秒の範囲で設定できます。

バースト

左右ボタンで「する」「しない」を選択可能です。

6.6. 逆光

– 左右ボタンで、逆光補正、ハイライト補正を調整できます。

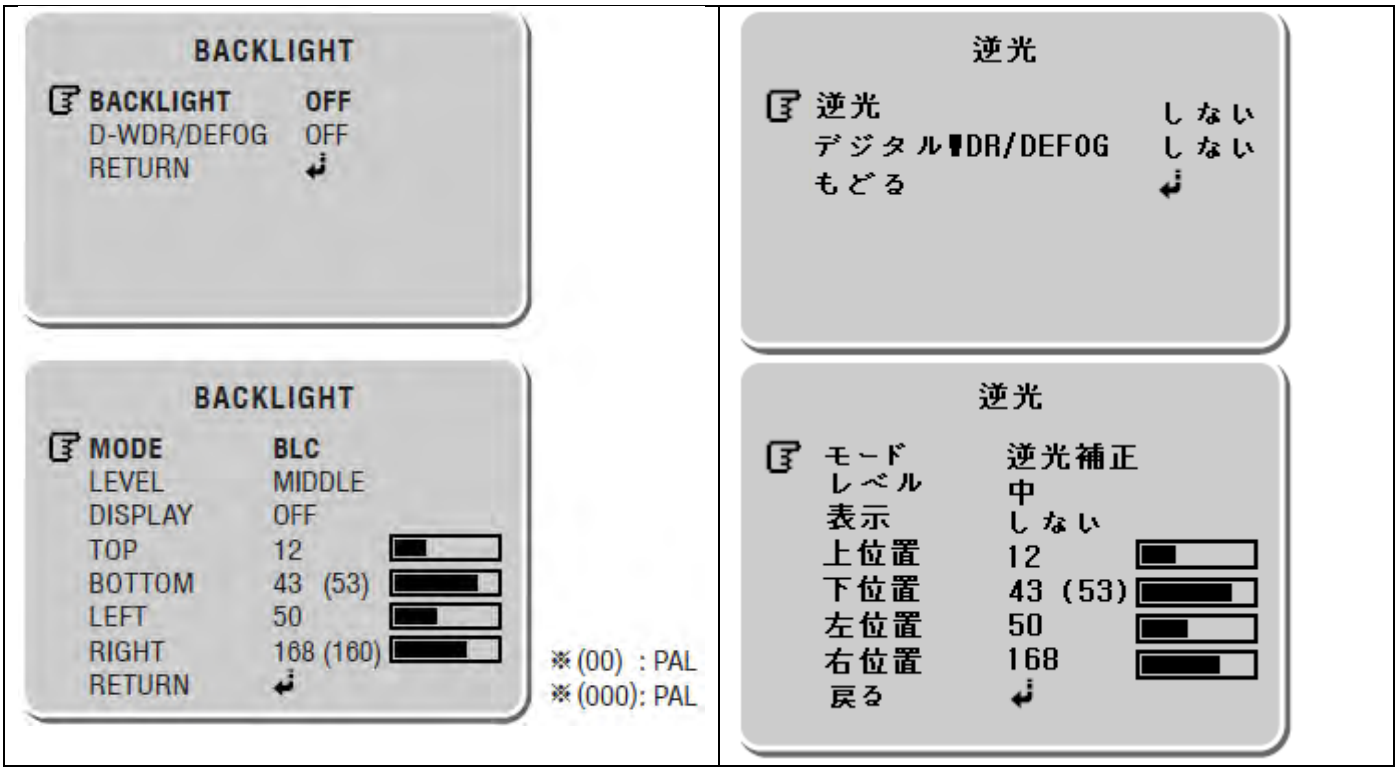
– 左右ボタンで、デジタルWDR, DEFOGを調整できます。

6.6.1. BLC (逆光補正)、HLC (ハイライト補正)

6.6.1.1. しない – 機能がオフになります。

6.6.1.2. 逆光補正 – 画像が暗すぎたりする場合明るくします。

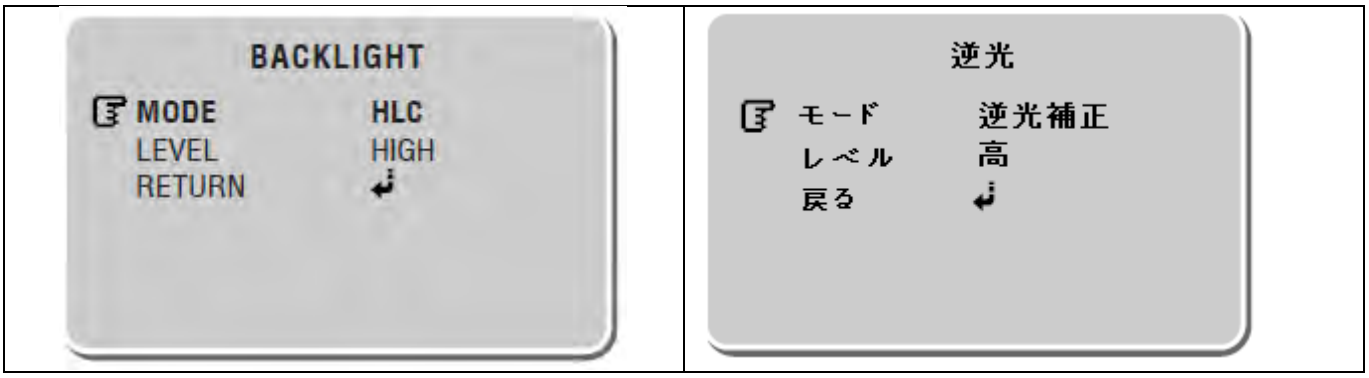
左右ボタンで逆光補正を選択しメニューボタンを選ぶと選択可能になります。



- **モード：**上下ボタンでモードを選択後、左右ボタンで、「しない」「逆光補正」「ハイライト補正」が選択可能になります。
- **レベル (逆光補正のレベルを調整します)**：左右ボタンで、低、中、高レベルを選択可能です。
- **表示**：左右ボタンで逆光補正箇所を見ることが可能です。
- **上位置 / 下位置 / 左位置 / 右位置 (逆光補正箇所はユーザー指定)**：上下ボタンで、上位置、下位置、左位置、右位置を選択出来ます。

6.6.1.3. ハイライト補正 – 強い光の部分にマスクすることで他の部分への反射を軽減させ適度な明るさで表示する機能です。

左右ボタンでハイライト補正を選択し、メニューボタンで決定すると逆光補正機能が稼動します。



- **モード：**左右ボタンでハイライト補正を選択することが出来ます。
- **レベル (明るい部分のレベルを設定)**：左右ボタンで、低、中、高を選択できます。

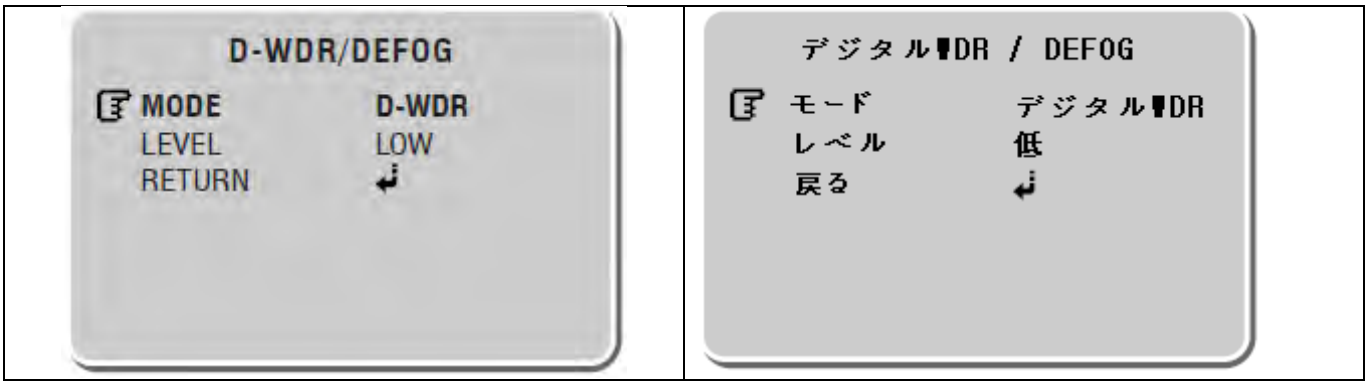
6.6.2. デジタルWDR (デジタルワイドダイナミックレンジ ; DEFOG

6.6.2.1. しない – 機能がオフになります。

6.6.2.2. デジタルWDR

左右ボタンでデジタルWDRを選択し、メニューボタンで決定します。明暗部が両方同時に発生する場合

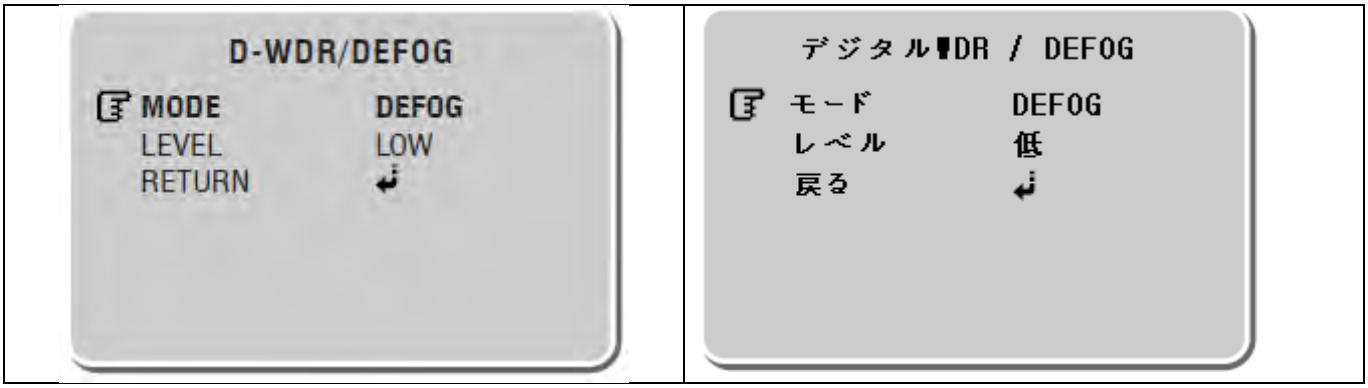
は、明部は暗くし、明暗部両方を確認可能にする機能です。



- **モード：**上下ボタンでモードを選択し、左右ボタンで「しない」「デジタルWDR」「DEFOG」を選択できます。
- **レベル (D-WDR機能のレベル調整)：**左右ボタンで、低、中、高レベルを選択することができます。

6.6.2.3. DEFOG

霧や煙などが周囲に漂い曇っている状況で、映像を補正する機能です。



- **モード**：左右ボタンを使って、「DEFOG」が選択できます。
- **レベル (DEFOG機能のレベル設定)**：左右ボタンで、低、中、高レベルを選択できます。

6.7. 3DNR – デジタルノイズリダクション機能

– 映像信号に混在するノイズをデジタル処理によって低減させる機能です。

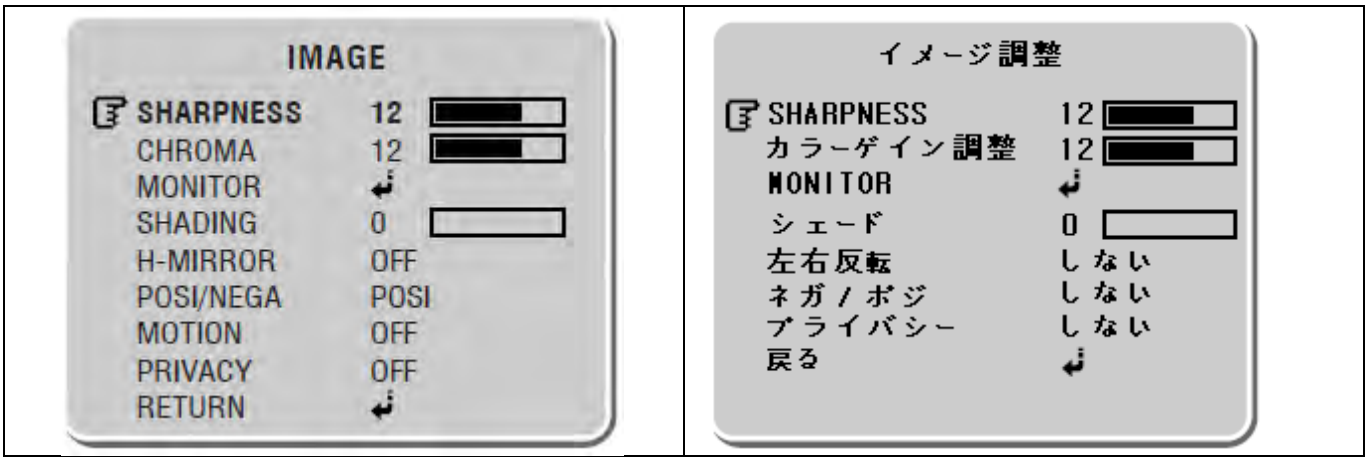
– 左右ボタンで、「しない」低、中、高レベルを選択できます。

6.8. イメージ調整

– 上下ボタンでイメージ調整を選択しメニューボタンで決定します。

6.8.1. SHARPNESS – プラスにすることでエッジを強調し、マイナスにすることでソフトな印象の効果を得られる機能です。

左右ボタンでSHARPNESS度を0-20レベルで調整することができます。



6.8.2. カラーゲイン調整 – 映像の彩度を調整する機能です。

左右ボタンでゲイン値を0-20レベルで調整することができます。

6.8.3. MONITOR

モニターの選択が可能です。

ガンマ

CRT又はLCDモニター使用時、ガンマレベルを選択することができます。左右ボタンで、0.3-0.7までのレベルで選択できます。

PED.レベル

左右ボタンを使用して、0-20レベルで調整することができます。

6.8.4. シェード

暗部諧調の補償を行います。左右ボタンで0-20のレベルで調整できます。

6.8.5. 左右反転 – 画像を反転する機能です。

左右ボタンで、「する」「しない」を選択できます。

「する」：画像が反転します。

6.8.6. ポジ / ネガ – 画像の色を反転させる機能です。

ポジ：規定値

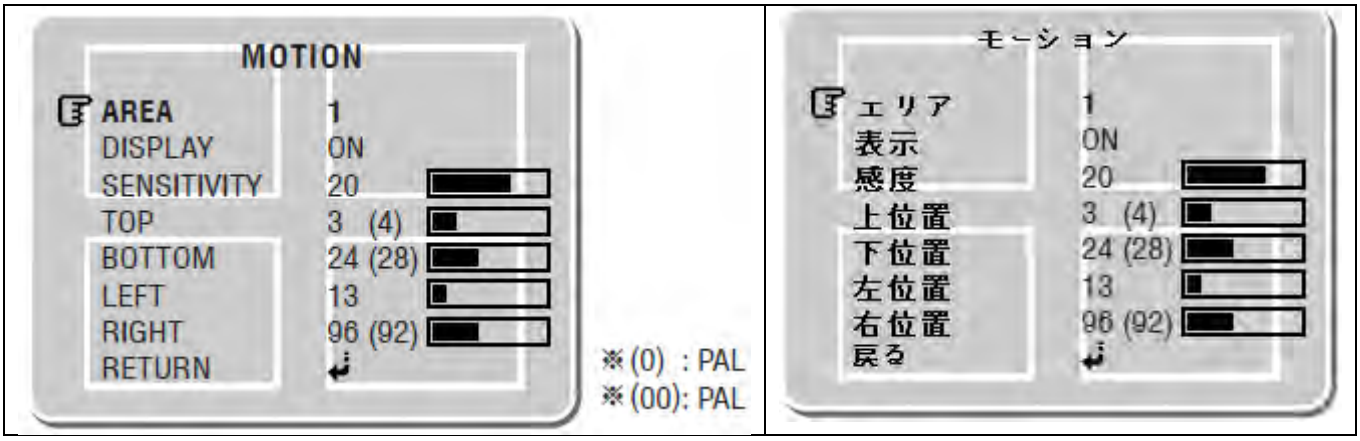
ネガ：画像の色が反転します

6.8.7. モーション – モーション検知する機能です。

メニュー画面からモーションを選択するとモーション検知機能が作動します。

6.8.7.1. しない – 機能がオフになります。

6.8.7.2. する



- **エリア**：**モーション検知したいエリアを特定します。**

左右ボタンでモーション検知したいエリア（1-4）を選択します。

- **表示**：左右ボタンでプライバシーエリアを確認することができます。

「する」：選択中は画面に「モーション」という文字が表示されます。

「しない」：機能がオフになります。

- **感度**：検知感度設定ができる機能です。

左右ボタンで検知感度設定を調整できます。（0-30）

0：最小感度

30：最大感度

- **上位置 / 下位置 / 左位置 / 右位置**：モーション検知エリアを特定します。

上下ボタンで、上位置/下位置/左位置/右位置を選択します。

左右ボタンでエリアを調整できます。

TOP 検知エリアの上限許容値を拡大または縮小できます。

BOTTOM 検知エリアの下限許容値を拡大または縮小できます。

LEFT 検知エリアの左限許容値を拡大または縮小できます。

RIGHT 検知エリアの右限許容値を拡大または縮小できます。

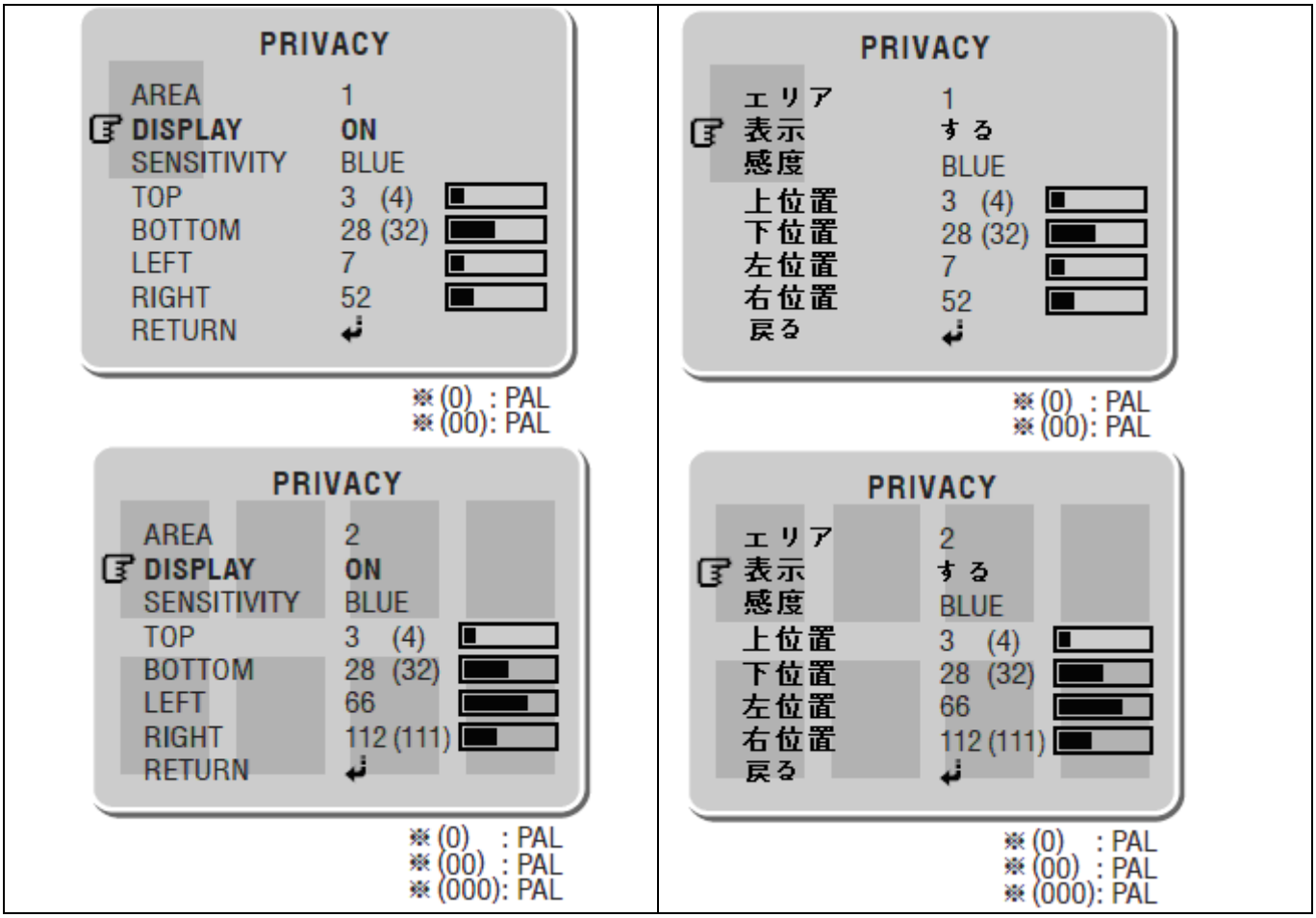
- **注意：表示が「する」になっている場合のみそれぞれのエリア選択が可能です。**

6.8.8. プライバシー

上下ボタンでプライバシーを選択後、左右ボタンで「する」を選び、メニューボタンで決定します。

6.8.8.1. しない – 機能がオフになります。

6.8.8.2. する



- **エリア**：プライバシーエリアを特定します。

左右ボタンでエリア選択します。（1 - 8）

- **表示**：左右ボタンで「する」または「しない」が切替え可能になります。

ON プライバシーエリアを表示します。

OFF 機能がオフになります。

- **カラー**：プライバシーマスクの色を選択します。

0 左右ボタンを使って、次のオプションが設定できます。黒、灰-1～4、白、黄、緑、青、赤、青

30 緑、赤紫。

- **上位置 / 下位置 / 左位置 / 右位置**：プライバシーエリアを特定します。

上下ボタンで、上位置/下位置/左位置/右位置を選択します。

TOP プライバシーエリアの上限許容値を拡大または縮小出来るようにします。

BOTTOM プライバシーエリアの下限許容値を拡大または縮小出来るようにします。

LEFT プライバシーエリアの左限許容値を拡大または縮小出来るようにします。

RIGHT プライバシーエリアの右限許容値を拡大または縮小出来るようにします。

6.9. SYSTEM

– 上下ボタンでSYSTEMを選択し、メニューボタンで決定します。

6.9.1. OSD – 画面表示

上下ボタンでOSDを選択し、メニューボタンで決定します。

6.9.1.1. カメラタイトル

左右ボタンで、「する」または「しない」が切替え可能になります。

「する」を選択し、メニューボタンで決定します。

- **する：**「する」を選択すると画面左上にカメラタイトルが表示されます。
- **しない：**機能がオフになります。
- ⬆ , ⬇ : 上下ボタンを使って、文字を選択します。(0～9、A～Z)
- ⬅ , ➡ : 左右ボタンを使って、位置を設定します。
- **ENTER** : メニュー画面に戻ります。

6.9.1.2. ID 表示

画面にカメラIDを表示します。

左右ボタンで、「する」または「しない」が切替え可能になります。

- **する：**画面右上にカメラタイトルが表示されます。
- **しない：**機能がオフになります。

6.9.1.3. 文字色

画面に選択可能な文字色が表示されます。

左右ボタンを使って、文字色の設定ができます。(1 – 8)

6.9.2. カメラID – カメラID (RS-485通信ID)

左右ボタンで、000から255までの間でカメラIDを選択できます。

- **注意：初期設定を行う際は、前に選択したカメラIDはそのまま残ります。**

6.9.3. 同期方式

内部

内部同期タイプ

6.9.4. ボーレート

左右ボタンで選択可能です。（2400 – 115200）

- **注意：プロトコルは、Pelco-Dのみサポートしています。**
- **注意：ボーレートを初期化する際は、前に選択したボーレートはそのまま残ります。**

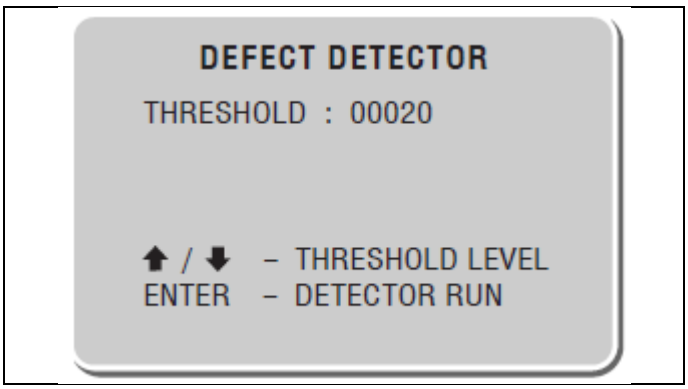
6.9.5. 同軸

同軸通信方式がサポートされています。

- **注意：[プロトコル] PelcoのCoaxitron（32ビット）**

6.9.6. DEFECT (画素不良補正機能)

メニューボタンを使って、「DEFECT」が選択できます。



THRESHOLD（閾値）

値が低いほど検知及び補正画素数が減ります。

基準値は20画素です。

6.9.7. 言語 – 表示画面は16言語に変更、設定できます。

左右ボタンを使って、下記の言語が選択できます。英語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、トルコ語、ポーランド語、ポルトガル語、チェコ語、ハンガリー語、ギリシア語、韓国語、日本語、中国語1、中国語2。

6.9.8. バージョン – カメラソフトウェアのバージョン

5.10. 終了

– 上下ボタンを使って、終了を選択してください。左右ボタンで「保存する」、「保存しない」または「初期化」を選択すると、メニュー画面に戻ります。その後、メニューボタンで決定してください。

6.10.1. 保存する

現在の設定値を保存し、メインメニューを終了します。

6.10.2. 保存しない

前のメニューに戻ります。

6.10.3. 初期化

初期設定を行います。（レンズ、言語、カメラID、ボーレートは初期設定されません）

戻る：上下ボタンを使って、「戻る」を選択した後、メニューボタンで決定してください。

7. トラブルシューティング

7.1. 主な解決方法

カメラ操作でご不明な点がございましたら、以下をご参照ください。

ガイドラインを見ても問題解決しない場合は専門の技術者にご連絡ください。

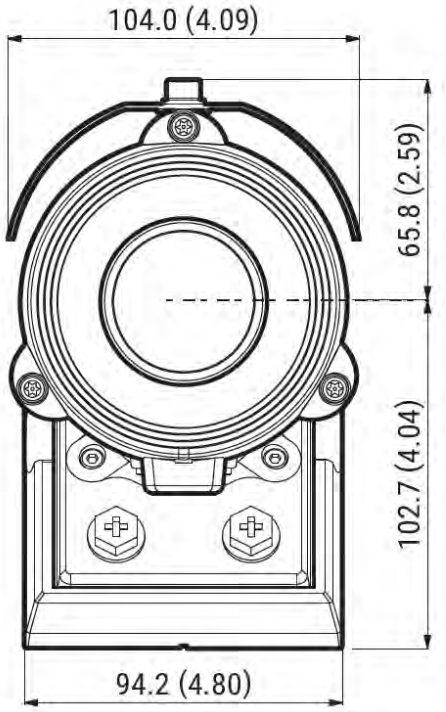
原因	確認事項
画面に何も表示されない。	電源コードや、カメラとモニターの配線接続が適切に取付けられているか確認ください。
	カメラ映像出力ジャックと映像ケーブルが適切に接続されているか確認してください。
画面上の映像がぼやけている。	レンズがほこりなどで汚れていませんか？柔らかく、清潔な布でレンズをきれいにしてください。
	モニターを適切な状態に設定してください。
	カメラが強い光にさらされる場合、カメラの位置を移動させてください。
	レンズの焦点を適切に調整してください。
画面上の映像が暗い。	モニターのコントラスト機能を調整してください。
	中間装置がありましたら、75Ω / Hi-zを適切に設定してください。
カメラが正常に作動せず、表面が熱い。	カメラに適切な電源が接続されているか確認してください。
画面の映像がちらつく。	カメラが太陽や蛍光灯に向いていませんか？カメラ位置を調整してください。

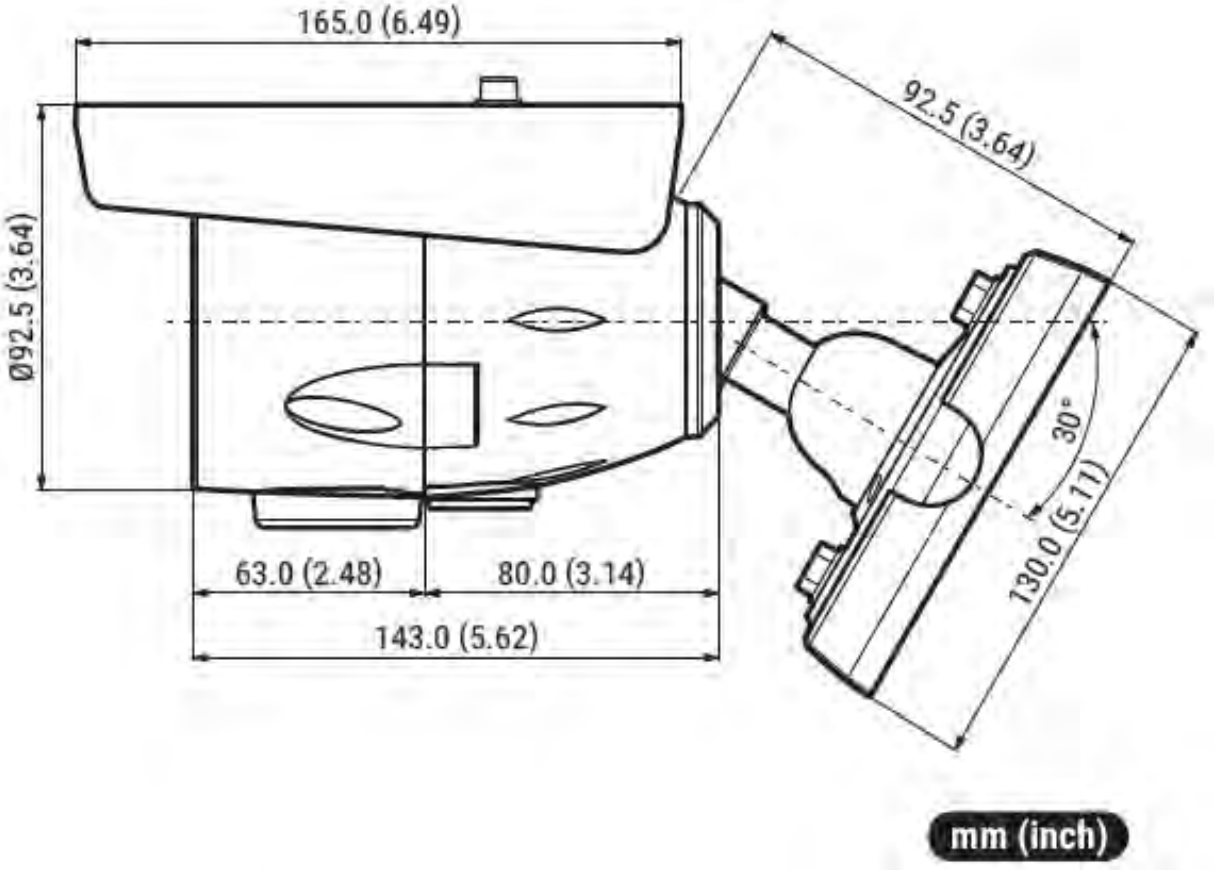
8. 仕様

8.1. 24V AC / 12V DC入力

モデル	D-WDR (Digital Wide Dynamic Range ; デジタル方式の広域逆光補正)
信号方式	NTSC
有効画素数	976 (H) x 494 (V)
ESC	1/60～1/120,000
手動シャッター	1/60 (PAL:50)、1/120 (PAL:100)、1/250、1/500、1/700、1/1K、1/1.6K、1/2.5K、1/5K、1/7K、1/10K、1/30K、1/60K、1/120K
画像センサー	1/3インチ高感度CCD
3DNR	OFF、LOW、MIDDLE、HIGH
SENSE UP	OFF、X2、X4、X8、X16、X32、X64、X128、X256、X512
最低照度 F1.2, 30 IRE, AGC Max	• カラー：0.05ルクス、SENSE UP (X512)：0.00001ルクス • ICR、白黒：0.005ルクス、SENSE UP (X512)：0.000005ルクス • IR LED ON時：0.00ルクス
ビデオ出力	1.0Vp-pコンポジット信号 (75Ω)
同期方式	内部同期
信号ノイズ比	最小52dB (鮮明度、AGC OFF時)
水平解像度	700 TVL以上
ホワイトバランス設定	ATW/ PUSH/ MANUAL
D-WDRまたはDEFOG	OFF、LOW、MIDDLE、HIGH
BLCまたはHLC	OFF、LOW、MIDDLE、HIGH
AGC	0～20
赤外線LED	66EA(Max 60m)
連続撮影機能	OFF、ON
動き検知	OFF、ON (設定可能エリア4か所)
プライバシー保護機能	OFF、ON (設定可能マスク8か所)
反射鏡機能	OFF、ON (水平)
鮮明度	0～20
ガンマ	0.35、0.40、0.45、0.50、0.55、0.60、0.65、0.70
互換レンズ	DC Irisレンズ
同軸ケーブル通信	Pelco-Cサポート
OSD言語 16言語に対応	英語、韓国語、日本語、中国語1、中国語2、スペイン語、ドイツ語、フランス語、ポーランド語、イタリア語、ポルトガル語、チェコ語、ロシア語、トルコ語、ハンガリー語、ギリシア語
電源電圧	24V AC/ 12V DC (±10%)
消費電力	Max 12W/1A (最大)
使用温度/湿度	-10℃～+50℃ (14˚F～122˚F) / 30%～80% RH
保管温度/湿度	-20℃～+60℃ (-4˚F～140˚F) / 20%～90% RH
重量	約. 1.2Kg

8.2. 外形寸法


104.0 (4.09)
65.8 (2.59)
102.7 (4.04)
94.2 (4.80)


165.0 (6.49)
92.5 (3.64)
Ø92.5 (3.64)
30°
130.0 (5.11)
63.0 (2.48)
80.0 (3.14)
143.0 (5.62)
mm (inch)